

ウズベキスタン司法省法律家トレーニングセンターとの協力関係の開始

前国際協力部教官（現東京地方裁判所判事補）

黒木 宏太

第1 はじめに

国際協力部は、2021年11月29日から、ウズベキスタン司法省法律家トレーニングセンター（以下「ウズベキスタン法律家トレーニングセンター」という。）との間で、協力関係を開始しました。

これまで、この協力関係に基づき、オンラインセミナーを実施したり、学術論文を交換したりしてきました。本稿では、ウズベキスタン法律家トレーニングセンターの概要、年次協力プログラムの締結、協力関係に基づく活動について、紹介します。

第2 ウズベキスタン法律家トレーニングセンターの概要

1 ウズベキスタン法律家トレーニングセンター¹は、司法や法務に関する人材を育成する教育機関として、法律家の再訓練や高度な研修を実践している機関です。

ウズベキスタン司法省傘下の機関であり、1997年より活動しています。弁護士をはじめとした司法及び法務関係者に対する研修のほか、国営企業及び民間企業の法務人材の育成等も実施しています。

2 ウズベキスタンでは、独立後、法曹に対するニーズが高まっていました。同時に、法務人材に求められる要件も変化し、独立回復の初期段階においては、市場経済と自由な市民社会の形成に基づく民主的な法治国家の構築という複雑な過程を法的側面から提供できる専門家が必要とされていました。

そこで、法律専門家の専門的な訓練と再教育を実施し、法律分野の研究のレベルを上げるため、司法省の下にウズベキスタン法律家トレーニングセンターが設立されました。

3 ウズベキスタン法律家トレーニングセンターの主な目的は、裁判所、司法機関、弁護士、企業・機関・団体の法務部、法教育機関の講師らの専門性を向上することとともに、若手の法曹や法務人材が上級職に就くための再教育を行うことにあります。設立当初は、年間500～800人の法律家を養成していましたが、現在では年間3,000人を超える受講生がいます。1997年から2019年までの間、ウズベキスタン法律家トレーニングセンターは、30,000人の研修生を訓練し、各年度平均で600～800人の研修生を対象に再教育を実施し、2017/2018年度と2018/2019年度については、年間約3,000人の研修生を訓練するに至っています。

¹ 詳細は、ウズベキスタン法律家トレーニングセンターのホームページを、ご参照ください。
<http://uzmarkaz.uz/>

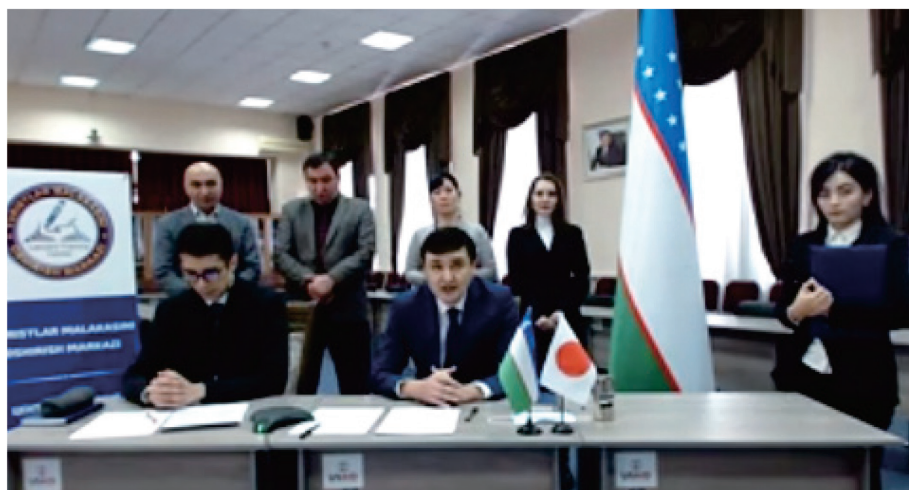
現在では、法律家の再教育と高度な研修を行う中央アジア有数の教育機関となっています。

第3 年次協力プログラムの締結

国際協力部は、2021年11月29日、ウズベキスタン法律家トレーニングセンターとの間で、年次協力プログラムについて合意し、国際協力部長の署名により、これを締結しました。

今回締結した年次協力プログラムは、主としてウズベキスタンと日本との間の法律実務家の人材育成に関する知見の共有等を図るための共同セミナーの開催等を内容としています。国際協力部では、他国への支援等を通じて蓄積したノウハウを活かして、まずは和解調停と法曹人材育成について、ウズベキスタン法律家トレーニングセンターとの協力関係を進め、相互理解を進展させていければと考えています。

署名式には、ラビエフ・シェルゾド・ミルジャリロビッチ法律家トレーニングセンター所長、ムクシンクジャ・アブドゥラフモノフ駐日ウズベキスタン大使ほか、ウズベキスタン法律家トレーニングセンターの皆さまにご参加いただき、盛大なものとなりました。



【ウズベキスタン法律家トレーニングセンターの参加者】



【内藤晋太郎国際協力部長】



【署名式の様子】



【在日ウズベキスタン大使館の参加者】

第4 法司法分野における改革－C I S諸国と日本の経験－

年次協力プログラムに基づいて、国際協力部も、オンラインセミナーに参加しました。概要は次のとおりです。

1 日時

2021年12月20日（月）13時～16時（日本時間）

2 参加者

ウズベキスタン法律家トレーニングセンター、アゼルバイジャン（アゼルバイジャン司法省の司法アカデミー）、ベラルーシ（ベラルーシ国立大学の裁判官、検察官、法律専門家の再訓練と資格向上のための研究所）、カザフスタン（カザフスタン共和国最高裁判所の司法アカデミー）、タジキスタン、キルギス、アメリカの専門家等
合計約40名

3 形式

Z o o mを使用したオンライン形式²

4 概要

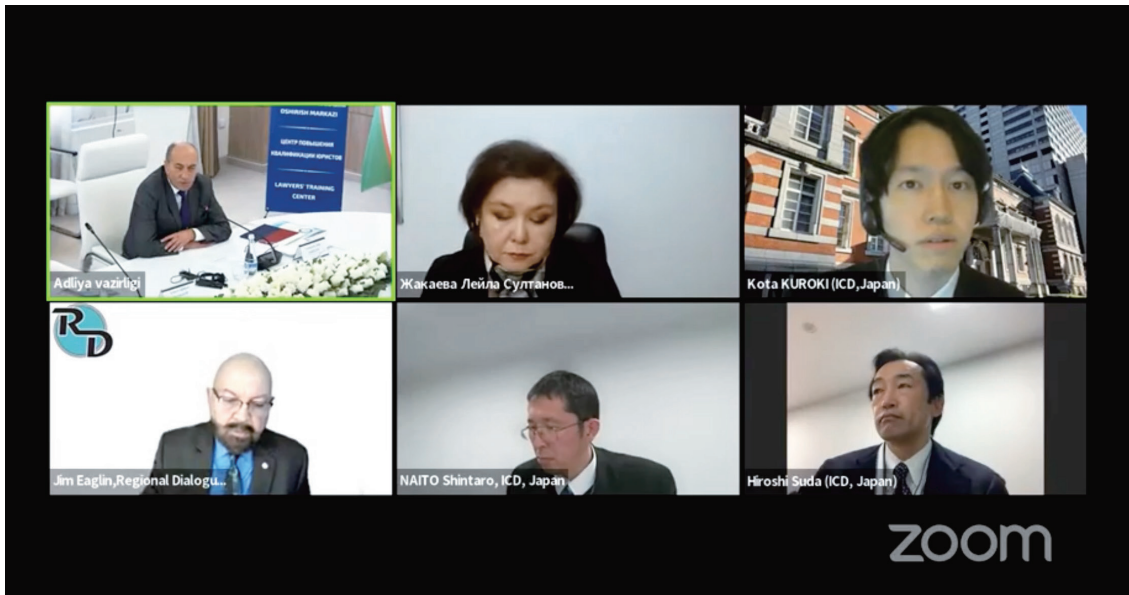
本オンラインセミナーは、司法制度改革の実施に関する各国の経験を比較研究するために開催されたものです。

タイムテーブル（ウズベキスタン時間）は、次のとおりです。

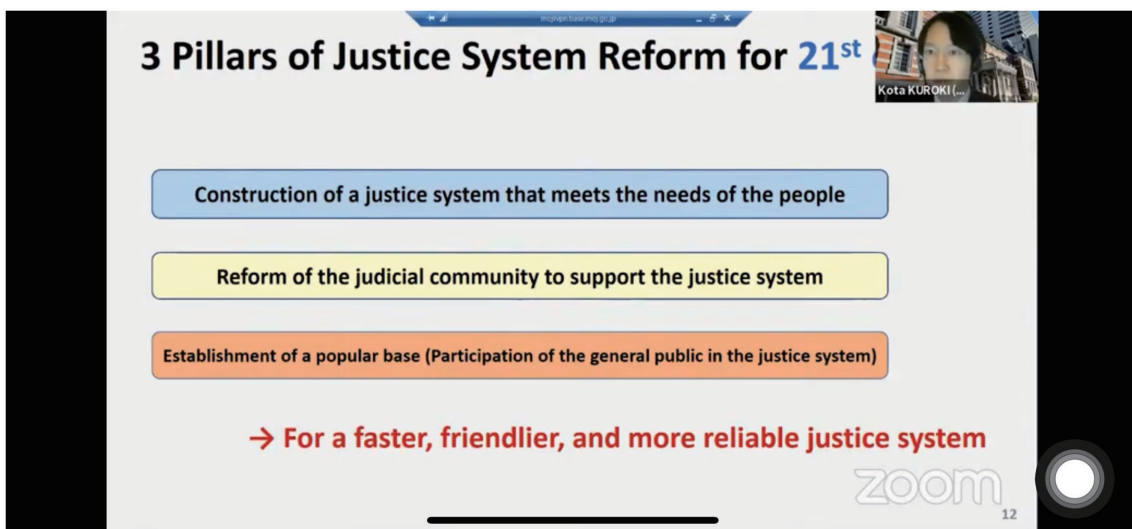
09.00 – 09.30	Registration of participants and establishing Zoom connection
Introductory remarks:	
09.30 – 09.40	Sherzod Mirjalilovich Rabiev - Director of the Lawyers' Training Center under the Ministry of Justice of the Republic of Uzbekistan Alim Kadyrovich Ernazarov - Chairman of the Chamber of Advocates of the Republic of Uzbekistan Moderator: Shukhrat Naimovich Rakhmanov – Head of the Faculty of the Lawyers' Training Center under the Ministry of Justice of the Republic of Uzbekistan, Candidate of Legal Sciences, Associate Professor
Speakers:	
09.40 – 09.50	Mr. Kota KUROKI - Professor (Judge) International Cooperation Department, Research and Training Institute, Ministry of Justice, Japan Report on the topic: “Outline of Recent Promoting Justice System Reform in Japan”
09.50 - 10.00	James Eaglin - Director of Research Division of the Federal Judicial Center, USA Report on the topic: “US experience in legal and judicial reforms”

² その内容は、Y o u t u b eでも配信されていました。
<http://www.youtube.com/watch?v=Ov7XPvzRPOw>

10.00 – 10.10	<p>Leyla Sultanovna Zhakaeva - Professor of the Scientific and Educational Center of State and Legal Disciplines of the Academy of Justice under the Supreme Court of the Republic of Kazakhstan, Doctor of Legal Sciences</p> <p>Report on the topic: “Judicial and legal reforms in the Republic of Kazakhstan: realities and prospects”</p>
10.10 – 10.20	<p>Madina Khursheddzhonovna Otaboeva - Advocate, Member of the Union of Advocates of the Republic of Tajikistan, Lecturer at the Advocates’ Training Center under the Union of Advocates of the Republic of Tajikistan</p> <p>Report on the topic: “Procedure of selection and appointment of judges in Tajikistan”</p>
10.20 - 10.30	<p>Rustam Karimovich Madaliev - National coordinator of the GIZ project “Promoting legal statehood in Central Asia” in the Republic of Kyrgyzstan</p> <p>Report on the topic: “The current state of the judicial and legal system of the Kyrgyz Republic”</p>
10.30 – 10.40	<p>Ekaterina Viktorovna Novikova - Head of the Faculty of Judicial Activity of the Institute for Retraining and Qualification Upgrading of Judges, Prosecutors and Legal Professionals of the Belarusian State University, Candidate of Legal Sciences, Associate Professor</p> <p>Report on the topic: “The reform of criminal sanctions in the Republic of Belarus”</p>
10.40 – 10.50	<p>Davron Abdirimovich Saidov - Deputy Chairman of the Chamber of Advocates of the Republic of Uzbekistan</p> <p>Report on the topic: “The practice of the Chamber of Advocates of Uzbekistan in continuing legal education of advocates”</p>
10.50 – 11.00	<p>Umid Murodovich Saydakhmedov - Lecturer of the High School of Judges under the Supreme Judicial Council of the Republic of Uzbekistan</p> <p>Report on the topic: “Reforms in the judicial and legal system”</p>
11.00 – 11.10	<p>Bobokul Norkobilovich Toshev - Head of the Faculty of the Lawyers’ Training Center under the Ministry of Justice of the Republic of Uzbekistan, Doctor of Legal Sciences, Professor</p> <p>Report on the topic: “The role of justice bodies in improving law-making”</p>
11.10 – 11.20	<p>Discussion, Q&A session Closing remarks</p>
11.30	<p>Closing of the conference</p>



【本オンラインセミナーの様子】



【当職の講義の様子】

第5 学術論文の交換について

年次協力プログラムに基づき、ウズベキスタン法律家トレーニングセンターとの間で、学術論文の交換も開始しました。国際協力部は、機関誌として本誌「ICDNEWS」を発行しておりますので、ウズベキスタン側の記事をICDNEWS英語版に掲載するとともに、日本側の記事を先方の機関誌「Lawyer Herald」³へ投稿することとしています。「Lawyer Herald」は、2ヶ月に1回、3言語（ウズベク語、ロシア語、英語）で発行（電子版）されています。

³ ウズベキスタン法律家トレーニングセンターのホームページより、ご参照いただけます。
<http://uzmarkaz.uz/en/page/yurist-akhborotnomasi-3>

この活動に基づき、2022年3月発行のICDNEWS英語版⁴に、ウズベキスタン法律家トレーニングセンターのシャフノザ・ガニバエワ准教授による「ウズベキスタン憲法の新しい青少年の権利保障の確保」と題する論文を掲載しました。

第6 終わりに

ウズベキスタン法律家トレーニングセンターは、司法省の傘下において、司法や法務に関する人材を育成する教育機関として、法律家の再訓練や高度な研修を実践していますところ、日本の法務総合研究所の任務と共通する部分も多いと思われます。

年次協力プログラムに基づく共同研究や人材交流を通じて、お互いが学び合い、両国の法制度がより良いものになることを確信しております。

国際協力部は、今後、年次協力プログラムに基づき、相互訪問等の交流を通じて、ウズベキスタン法律家トレーニングセンターとの協力関係をさらに発展させていきたいと思えます。

⁴ ICDNEWSの英語版は、国際協力部のホームページより、ご参照いただけます。
https://www.moj.go.jp/EN/housouken/m_housouken05_00006.html